

(運動・文化) 部活動・課外活動の方針

目標

- ・努力と我慢（自ら進んで粘り強くひたむきに努力、強い精神力の育成）
- ・豊かな人間性（活動を通して助け合う、支え合う、認め合う、思いやりの育成）
- ・規範意識を大切に（部活動とともに学校生活の規律も正せる生活態度の育成）

本校の運営方針

本校の運営方針

- 休養日の設定（平日は1～2日・休日は土日のどちらか1日）
- 活動時間（平日は2時間以内、また、休日は3時間以内とする。ただし、大会や練習試合はこの限りではない。）
- 土日の活動は、どちらかの日に3時間以内とする。
- 原則として水曜日をノー部活デーとし、部活動を行わない。
- 東信大会夏季大会の翌日（6月27日）を振替休業とする。
- 10月から2月の期間については、以下の条件で延長部活動を認める
 - ・週2回、活動時間16:30～18:30とし、保護者迎えを参加条件とする。
 - ・原則として朝練習は行わないが、行う場合は7:20～7:50とする。また、朝練習を実施した場合、1日の総活動時間が2時間以内となるようにする。
- 中体連大会2週間前、もしくは午後の練習時間が確保できない時期のみ認める
- 長期休業中の活動方針（活動日数は休日総日数の半数以内。1日3時間以内とし、基本的に平日に行う。夏季休業中リフレッシュウイーク期間を行わない）
- 大会等への参加方針
 - ・練習試合は、基本的には上小管内とする。
 - ・中体連以外の大会参加については校長に許可を願い、保護者にも周知する。
- 部活動運営委員会等、課外活動や部活動運営に関わる協議の場の設営をする。
 - ・部活動運営委員会を実施（5月）
- 地域の指導者の方々も交え、保護者、学校の三者で確認、協議、懇談を行う。

指導体制の工夫

- 国、長野県、上田市部活動指針に沿った活動内容、練習時間等を遵守する。
- 生徒にとって望ましい活動になるように活動内容について検討していく。
 - ・各部活動ごとの指導体制、組織を明確にしておく。
 - ・地域の指導者による活動が逸脱したものにならないように、学校部活動顧問との連携を密にしていく。
 - ・延長部活動の運営、活動のあり方について検討していく。

その他

- 地域のスポーツ少年団等の活動と学校部活動、双方の関係作り、活動のあり方について引き続き検討していく。
 - ＜公表＞春の部活動保護者会で説明し、保護者、地域の指導者の理解を得る。